

養成講座のファシリテーターをして
川越のぞみカフェスタッフ 高橋 直美

今回は 3 回目の参加でグループのファシリテーターをしました。豪雨で西からの参加者のキャンセルがあり、富山の方が加わり 10 人のグループワークでした。自己紹介の後、係を決めるのも皆さん率先して手を挙げて下さり、テーマ「がん哲学外来におけるファシリテーションとは」について、付箋に思いを書いて模造紙に貼り、分けて、和気あいあいと皆でまとめていきました。夕食のお弁当がとても美味しかったです。3 人で発表し全員で愛について一言宣言をしました。今年も素敵な仲間と出会い、つながれたことは私の財産です。

2 日目は北陸 3 県のカフェの取り組みを聞き、病院内でカフェで充実したスタッフがいて、関東とはずいぶん違う印象を持ちました。笑いヨガで体を動かした後は、お昼を食べながら、医療用ウィッグとメイクの実演、歌とギターのコンサートは、がん患者で闘病しながら歌い続けてこられた keiko さんの素晴らしい歌声とトーク、ギターの音色に魅了され、涙がこぼれました。

来年はもうコーディネーター養成講座に参加できないと思うと寂しさもありますが、アドバンスクラスへの参加と地元川越での市民学会を今から楽しみにしています。富山のスタッフの皆様感謝を込めて！

市民学会「富山大会」に参加して
群馬県 松島 秀子

私は臨床検査技師として、検査科で超音波検査(エコー)に従事しています。検査中、患者さんからの様々な不安な声を耳にした時に返す言葉さえ見つからず、このままではいけないと常々感じていました。尊敬する片山先生からの勧めで、前回神戸で行われたがん哲学外来市民学会の参加から今回の富山の学会が二度目の参加となりました。全ての講演、グループワークでは数多くの取り組みを学ばせていただきました。

KEIKO&KOUJI コンサートでは、力強く包み込む様な歌声とギターの音色に魅了され涙が止まりませんでした。なかでも、「テネシーワルツ」には強く心を震わされました。

学ばせていただいたことは、まだ点の状態ですが理解できていませんが、点と点が繋がって線となり、やがて面となり、不安な患者さんへ少しでもケアのお手伝いができることを目標に、学ぶことに感謝を忘れず、明日の光をみつめていきたいと思えます。



養成講座は 8 回目です！



北陸三県チームワークは凄い！



養成講座のグループワークは 2 会場に分かれて。



発表会まで余裕の「7 班」です。



染谷先生の笑いヨガ「アッハハハ！」



盛り上がったパネルディスカッション。



KEIKO&KOUJI コンサート(ギターと歌で)。



樋野先生の講演に聴き入る人々。



大会長(竹川茂)と司会の酒井さん。

